

研究課題名	胎児大動脈縮窄症のスクリーニングに関する後方視的研究
研究期間	実施許可日 ～ 2025 年 12 月 31 日
研究の対象	2013 年 1 月～2021 年 12 月の間に広島大学病院産科婦人科あるいは JA 尾道総合病院で胎児超音波検査を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：胎児大動脈径と肺動脈径を計測することで大動脈縮窄症のスクリーニングになるかどうかを検討します。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にある胎児超音波検査データを使用して、胎児大動脈径、肺動脈径を計測し、その比を算出します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：母体情報として、年齢、母体合併症、妊娠合併症、胎児超音波検査所見、胎児超音波検査実施週数、胎児診断、分娩週数、分娩様式、出生児の情報として出生児体重、Apgar score、先天性心疾患の有無、出生後の経過・予後について収集する。 情報の管理責任者：広島大学病院産科婦人科 向井百合香
利用または提供を開始する予定日	2025 年 3 月 10 日（実施許可日）以降
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。個人と連結させるための対応表は、各機関の研究責任者が厳重に管理します。
外部への試料・情報の提供	広島大学病院から他機関への情報提供はありません。 尾道総合病院から広島大学病院への情報提供は、研究者のみアクセス可能としてクラウド（Nextcloud）を使用してデータの提供を受けます。
研究組織	研究代表者（広島大学病院の研究責任者） 広島大学病院 産科婦人科 助教 向井 百合香 共同研究機関 JA 尾道総合病院 産婦人科 主任部長 坂下 知久 情報の提供元機関の長 JA 尾道総合病院 病院長 田中 信治
その他	—
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 産科婦人科

担当者：向井 百合香

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5262